

科目名	心理療法演習	単 位	面接 2 単 位	配 当 年 次	3 年次	授 業 形 態	演 習
教科書	なし						
持参物	・ 筆記用具						
授業内容	<p>① 全ての心理療法の基盤、カウンセリングの原点であるカール・ロジャーズの来談者中心療法について、講義と実習（カウンセラー役や相談者役をそれぞれ演じるロールプレイ等）で理解を深め、日常の実践に少しでも活かせるように、いわゆる傾聴技法を身につける練習を行いたい。</p> <p>② 加えて、心理療法実践の前提ともなる、心理アセスメントについても学習（できれば実際に体験）したい。具体的には、描画法によるパーソナリティテストや認知特性を把握する検査、職業適性検査など、受講生の希望も考慮しながら、体験的に知ってもらいたい機会も設けたい。</p> <p>③ それぞれの参加者の持っている問題意識についても議論する機会も作りたい。</p> <p>④ 直接心理療法場面を見学等することはできないが、現場での実際の話や、相談支援現場の見学（心理療法を行っているところではないが、若者サポートステーションなど）も、可能な限り取り入れることも検討したい。</p>						